

みずほCustomer Desk Report 2016/04/28 号(As of 2016/04/27)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	111.25 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.23	1.1296	125.65	0.9736	1.4575	0.7745
SYD-NY High	111.76	1.1363	126.34	0.9754	1.4621	0.7765
SYD-NY Low	111.03	1.1270	125.47	0.9682	1.4474	0.7548
NY 5:00 PM	111.45	1.1322	126.26	0.9711	1.4546	0.7585
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.335/11.75		△25RR	0.870	Yen Call Over	
NY DOW	18,041.55	51.23	債券市場	日本2年債	-0.2330	3.0bp
NASDAQ	4,863.14	▲25.14		日本10年債	-0.0470	5.3bp
S&P	2,095.15	3.45		米国2年債	0.8173	▲4.4bp
日経平均	17,290.49	▲62.79		米国5年債	1.3182	▲7.3bp
TOPIX	1,384.30	▲7.39		米国10年債	1.8508	▲7.6bp
シカゴ日経先物	17,555	15.00	為替市況	独10年債	0.2860	▲1.3bp
ロンドンFT	6,319.91	35.39		英10年債	1.6270	▲3.3bp
DAX	10,299.83	40.24		豪10年債	2.6120	▲3.9bp
ハンセン指数	21,361.60	▲45.67		USD/CNH	6.5045	0.0018
上海総合	2,953.67	▲11.03		ドルインデックス	94.40	▲0.17
USDJPY 3M Vol	11.50	0.14%	商品市況	CRB指数	182.489	1.01
USDJPY 6M Vol	10.87	▲0.12%		NY金	1,250.400	7.00
EURJPY 3M Vol	11.61	0.09%		WTI	45.330	1.29
EURJPY 6M Vol	11.06	▲0.00%		Dubai Spot	42.66	1.95

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月27日	10:30	豪 CPI(前期比/前年比)	1Q -0.2%/1.3%	0.2%/1.7%
	10:30	CPI-リム平均値(前期比/前年比)	1Q 0.2%/1.7%	0.5%/2.0%
	15:00	GfK消費者信頼感	9.7	9.4
	17:30	GDP(前期比/前年比)	1Q 0.4%/2.1%	0.4%/2.0%
	20:00	MBA住宅ローン申請指数	-	-4.1%
4月28日	23:00	中古住宅販売契約(前月比/前年比)	3月 1.4%/2.9%	0.5%/0.8%
	03:00	FOMC政策金利	-	0.25%-0.50%

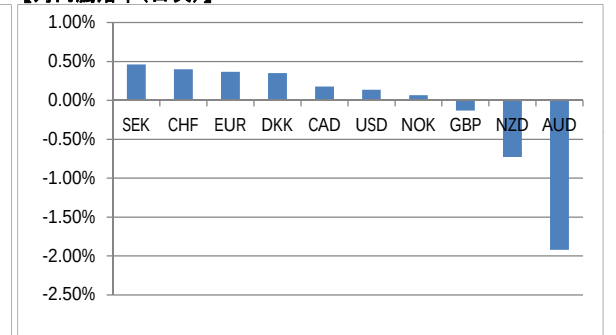
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月28日	06:00	NZ RBNZオフィシャル・キャッシュレイト	-	2.25%
	08:30	失業率/有効求人倍率	3月 3.3%/1.28	3.3%/1.28
	08:30	全国CPI/コア/コアコア	3月 0.0%/-0.2%/0.8%	0.3%/0.0%/0.8%
	08:50	対外・対内証券投資	-	-
	08:50	鉱工業生産・速報値(前月比/前年比)	3月 2.8%/-1.6%	-5.2%/-1.2%
	-	日銀金融政策決定会合/展望レポート発表	-	-
	15:30	黒田日銀総裁会見	-	-
	16:55	失業者数	4月 0K	0K
	18:00	消費者信頼感	4月 -9.3	-9.3
	21:00	消費者物価指数・速報値(前月比/前年比)	4月 -0.2%/0.1%	0.8%/0.3%
	21:30	GDP・1次速報値(年率/前期比)	1Q 0.6%	1.4%
	21:30	個人消費・速報値	1Q 1.7%	2.4%
	21:30	コアPCE・速報値(前期比)	1Q 1.9%	1.3%
	21:30	新規失業保険申請件数	-	259K
				247K

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00-113.00	1.1250-1.1400	125.00-128.00

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル円は、FOMCの結果を受けて、一旦は上下に振れたものの、総じて堅調な値動きとなった。注目されたFOMC声明文では、年内の利上げ可能性を残す内容となった。FOMC通過により、不透明感が払拭されたことで、米国株が上昇する展開にドル円も111.76円まで上昇し、111.45円でクローズした。本日は日銀金融政策決定会合が予定されている。市場では日銀による追加緩和と観測が高まっており、結果に注目が集まる。結果次第で乱高下することが予想され、12:30近辺と見込まれる結果発表前後の値動きを注視したい。

東京	東京時間のドル円は111.23レベルでオープン。前日比プラスで寄り付いた日経平均株価がマイナス圏まで沈みその後も下落幅を拡大したことや、月末の本邦企業による円転フローが意識されたこと等からドル円はじり安推移となり一時111.03まで下落。しかし、この日のFOMC、28日の日銀金融政策決定会合を控えて様子見ムードが強まる中では111円を割れて一段と下落する展開とはならず、その後は111円台前半での方向感に乏しい推移が続き、結局111.16レベルで海外へ渡った。また、豪第1Q・GDPが前期比-0.2%と市場予想(0.2%)に反してマイナスとなったことを受けて豪ドルは急落する展開となった。対ドルで0.77台半ばから0.76台半ばまで下落すると、その後も軟調推移が継続し0.7618レベルで海外へ渡った。(東京 15:30)
ロンドン	ドル円は小幅上昇する展開。ロンドン時間111.16レベルでオープン後、昨日に引き続き原油が買い進まれ日経先物も値を戻したことや、英第1Q・GDPが前年比2.1%と市場予想(同:2.0%)を上回ったことに反応しポンド円が上昇したことを背景に、ドル円は堅調に推移。111.33レベルでNYに渡った。ユーロは方向感に欠ける横ばい推移。1.1306レベルでオープン後、一旦は買い優勢となるも、周辺国を中心に国債金利が低下すると反転。ロンドン寄り付きレベルまで売り戻され、1.1302レベルでNYに渡った。(ロンドン・フォーリー 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	ドル円は111.33レベルでNYオープン。朝方は、FOMC結果発表を午後に控え、調整から米金利が低下する展開を受け、ドル円も111.10まで下落するが、米3月中古住宅販売契約が予想を上回ったこと等から111.31まで戻す。その後は米エネルギー情報局(EIA)発表の米週間石油在庫統計で、予想以上の在庫の積み増しが明らかになったことから、原油相場が急落する動きに株式市場も軟化し、ドル円も111.15まで下押しするが、午後のFOMC発表を控え111.41まで戻す。注目のFOMC声明文では、3月時点で示された世界経済と金融市場に対するリスク警戒を示す文言が削除された一方、6月の利上げの有無を判断できるような表現もなかったことから、ドル売りが優勢となり111.09まで下落するが、早期利上げ期待が高まらなかったことを背景に株式市場が上昇するとドル円は111.76まで急伸する。終盤に掛けては日銀金融政策決定会合を控え、調整から小緩み、111.45レベルでクロスした。一方、ユーロドルはFOMC結果発表を控え、狭いレンジでの推移が続き、1.1302レベルでNYオープン。朝方は、FOMC結果発表を控えた調整のドル売りに1.1330まで戻すが、一時的にユーロ売りが持ち込まれ、1.1302まで反落する。しかし、FOMC結果発表を前に原油相場が買戻しが強まったこと等から、軟調な株式市場が切り返す展開にユーロ円の買いが優勢となり、ユーロドルも1.1344まで戻す。午後は、FOMC声明文を受け米金利が一旦上昇したことからドル買いが強まりユーロドルは1.1270まで下落するが、その後米金利が低下に転じるとドル売りが優勢となり1.1363まで戻す。終盤は調整から反落し、1.1322レベルでクロスした。(NY 00531 113 682井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 大熊・森谷